

2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 SBIアルヒ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7198 URL <https://www.sbiaruhi-group.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長CEO兼COO （氏名）伊久間 努
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経営管理本部長 （氏名）廣瀬 大作 TEL 03-6910-0020
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,949	8.8	639	46.0	430	45.3	439	46.1	430	45.3
2026年3月期第1四半期	5,470	△0.2	437	△45.0	296	△43.9	300	△43.3	296	△43.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	9.88	9.88
2026年3月期第1四半期	6.78	6.78

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	209,563	41,797	41,680	19.9
2026年3月期	229,415	42,237	42,112	18.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
2027年3月期	-				
2027年3月期（予想）		20.00	-	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	11.6	3,200	15.1	2,080	16.9	2,080	15.4	46.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	44,712,170株	2026年3月期	44,712,170株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	259,860株	2026年3月期	259,860株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	44,452,310株	2026年3月期1Q	44,353,012株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、5,949百万円（前年同期比8.8%増）となりました。オリジネーション関連収益は、前連結会計年度に引き続き、当社の主力商品である「フラット35」の融資実行件数が前年同期の実績を上回って推移したことが牽引し、前年同期比1.8%増となりました。リカーリング収益は、債権回収手数料の売上増加に加え、保険関連及び家賃保証による売上も堅調に推移したことにより、前年同期比5.5%増となりました。アセット・その他収益は、グループ会社のS B I エステートファイナンスの不動産担保ローンなどの受取利息の増加及びS B I スマイルの物件売却収益の増加などにより、前年同期比26.4%増となりました。

営業費用は、調達金利の上昇による金融費用及びS B I スマイルの物件売却などの増収に伴う関連費用が増加した一方で、前年同期に発生した事業譲受に伴う一時費用の減少などにより、5,318百万円（同5.7%増）となりました。その結果、税引前利益は639百万円（同46.0%増）、四半期利益は430百万円（同45.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は439百万円（同46.1%増）となりました。

なお、当社グループは住宅金融事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（注）各収益区分の内訳は、以下のとおりです。

収益区分	内訳
オリジネーション関連収益	融資実行に伴う事務手数料、債権譲渡に伴う譲渡益
リカーリング収益	債権回収手数料、団信等の保険関連収益、家賃保証収入
アセット・その他収益	受取利息、不動産販売収益、リースバック賃料、FVTPL金融収益（デリバティブや売買目的の債権などの価値変動による評価益及び配当金等）

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産は209,563百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,852百万円減少しました。これは主に営業貸付金が15,750百万円、現金及び現金同等物が4,781百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は167,765百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,412百万円減少しました。これは主に借入債務が17,091百万円、その他の負債が923百万円、未払法人所得税が639百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における資本は41,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ440百万円減少しました。これは主に四半期利益を430百万円計上した一方、配当により利益剰余金が889百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月12日の「2026年3月期 決算短信〔I F R S〕（連結）」で公表しました年間の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
現金及び現金同等物	23,912	19,130
売上債権	1,468	1,228
営業貸付金	132,487	116,736
受益権	31,063	31,183
預け金	134	134
未収入金	527	676
その他の金融資産	1,143	926
その他の資産	2,268	2,600
投資不動産	810	812
有形固定資産	5,122	5,835
のれん	24,464	24,464
無形資産	5,884	5,711
繰延税金資産	126	122
資産合計	229,415	209,563
負債		
預り金	6,868	6,306
リース負債	492	425
社債	11,377	11,179
借入債務	120,313	103,222
引当金	183	183
未払法人所得税	852	213
その他の金融負債	43,771	43,838
その他の負債	3,237	2,313
繰延税金負債	81	81
負債合計	187,177	167,765
資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	17,535	17,553
自己株式	△418	△418
利益剰余金	21,524	21,074
親会社の所有者に帰属する持分	42,112	41,680
非支配持分	125	117
資本合計	42,237	41,797
負債・資本合計	229,415	209,563

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	5,470	5,949
営業費用		
金融費用	△1,485	△1,648
販売費及び一般管理費	△3,423	△3,524
その他の費用	△123	△144
営業費用合計	△5,031	△5,318
その他の収益・費用		
その他の収益	6	14
その他の費用	△7	△7
その他の収益・費用合計	△0	7
税引前利益	437	639
法人所得税費用	△141	△208
四半期利益	296	430
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	300	439
非支配持分	△4	△8
四半期利益	296	430
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	6.78	9.88
希薄化後(円)	6.78	9.88

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	296	430
四半期包括利益	296	430
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	300	439
非支配持分	△4	△8
四半期包括利益	296	430

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	合計		
2025年4月1日残高	3,471	17,613	△579	21,497	42,003	148	42,151
四半期利益	—	—	—	300	300	△4	296
四半期包括利益合計	—	—	—	300	300	△4	296
自己株式の処分	—	△0	0	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△887	△887	—	△887
譲渡制限付株式報酬	—	6	—	—	6	—	6
所有者との取引額合計	—	6	0	△887	△880	—	△880
2025年6月30日残高	3,471	17,620	△578	20,911	41,424	144	41,568

当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	合計		
2026年4月1日残高	3,471	17,535	△418	21,524	42,112	125	42,237
四半期利益	—	—	—	439	439	△8	430
四半期包括利益合計	—	—	—	439	439	△8	430
配当金	—	—	—	△889	△889	—	△889
新株予約権	—	10	—	—	10	—	10
譲渡制限付株式報酬	—	7	—	—	7	—	7
所有者との取引額合計	—	17	—	△889	△871	—	△871
2026年6月30日残高	3,471	17,553	△418	21,074	41,680	117	41,797

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	437	639
減価償却費及び償却費	275	271
回収サービス資産等償却費	173	157
受取利息	△797	△859
FVTPLの金融商品から生じる利得又は損失(△は利得)	△234	△364
支払利息	347	479
貸付債権流動化関連収益	△382	△381
売上債権の増減額(△は増加)	349	239
営業貸付金の増減額(△は増加)	△79	15,609
受益権の増減額(△は増加)	474	△202
預け金の増減額(△は増加)	△5	0
未収入金の増減額(△は増加)	625	△148
その他の金融資産の増減額(△は増加)	△12	△7
その他の資産の増減額(△は増加)	98	△729
預り金の増減額(△は減少)	△1,032	△562
引当金の増減額(△は減少)	0	0
その他の金融負債の増減額(△は減少)	△84	△25
その他の負債の増減額(△は減少)	△320	△923
その他	△213	648
小計	△381	13,841
利息の受取額	937	1,087
利息の支払額	△333	△447
法人所得税の支払額	△422	△842
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199	13,638
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	△265	△125
その他	△34	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,700	△16,976
流動化に伴う借入債務の増減額(△は減少)	△0	△0
社債の発行による収入	6,969	—
社債の償還による支出	—	△200
長期借入による収入	5,500	1,000
長期借入金の返済による支出	△4,332	△1,129
リース負債の返済による支出	△119	△87
ストック・オプションの行使による収入	0	—
配当金の支払額	△876	△877
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,442	△18,271
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	942	△4,781
現金及び現金同等物の期首残高	20,149	23,912
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,091	19,130

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

IFRS会計基準		新設・改訂の概要
IFRS第9号 IFRS第7号	金融商品の分類及び測定の修正	金融資産の分類の明確化、金融負債の認識中止要件の追加及びその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する開示規定の改訂

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの事業内容は、長期固定金利の「フラット35」をはじめ、変動金利や固定金利選択型住宅ローンの貸付、回収及びこれに付帯する各種保険の販売等の住宅金融事業であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

(2) サービスに関する情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
オリジネーション関連収益	2,267	2,308
リカーリング収益	1,950	2,058
アセット・その他収益	1,252	1,583
営業収益合計	5,470	5,949